

授業科目 嚥下・摂食障害演習

【担当教員名】 今井信行・西尾正輝		対象学年	3	対象学科	言語
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【＜概要＞又は＜一般目標：GIO＞】 摂食・嚥下障害の検査・評価・診断・治療・訓練方法について、実技演習を通して理解する。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：SBO＞】 嚥下・摂食障害学で学んだ基礎知識を、臨床の場で応用できるように実習を行う。					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO	
				番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	1 咀嚼運動、嚥下運動の協調運動 2 摂食・嚥下障害の検査・評価 3 摂食・嚥下障害の診断・訓練プログラムの立案 4 口腔ケア・排出訓練 5 認知障害、食塊形成障害への対応 6 送り込み障害への対応 7 咽頭期・食道期障害への対応				演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)		動画でわかる摂食・嚥下リハビリテーション	藤島一郎、柴本勇	中山書店	2004年・3780円
参考書		脳卒中患者の口腔ケア	植田耕一郎	医歯薬出版	1999年・4935円
その他の資料					
【評価方法】 出席状況、レポート、定期試験			【履修上の留意点】		